常磐毎日新聞

日刊

夕刊　六月十二日

定價　一部金五錢　一ヶ月金八拾錢　郵税五厘
廣告料　普通一行五拾錢、場所指定一行七拾錢
日曜祭日の翌日休刊
發行兼編輯人印刷人　坂本忠助　平、長橋町三五
發行所　常磐毎日新聞社　電話　六三〇番
印刷所　常磐毎日印刷株式會社　（振替口座）東京　四〇二一〇番

武勲輝く海の勇士

支那事變第十二回海軍論功行賞は今十二日海軍省から發表されたが地方關係者は左の如くこの恩典に浴したのは十三年二月十九日から十五年一月二十日までの間明け行く新東亞の歴史の上に赫々たる武勲を飾つて大陸に散つた勇士である

△功五旭五渡邊村特中尉岡部三郎△功六旭七澤渡村二曹加藤清尾

△功五旭五の海軍特務機關中尉故岡部三郎氏は渡邊村字泉田出身昨十四年十月七日南支水州山付近の戰闘で重傷を負ひ十三日戰傷死を遂げた妻女りよう（三三）さん長女まさ子（一二）次女みち子（一〇）ちやん長男惠一（八）君の遺族達は目下りようさんの實家磐崎村上湯長谷に別居してゐる

△功六旭七の恩賞に輝く加藤二等兵曹は澤渡村上市萱の出身昭和十三年十月二十日山東省威海區の敵前上陸で敵の十字砲火を浴び壯烈な戰死を遂げた獨身青年で父德次さんは出征後の十三年一月病氣のため六十歳で死亡、母は現役時代に死去し現在は兄直記（四五）さんすえ（三六）さん夫婦の外養女よし子（一九）さんがあり農業を營んでゐる

増産に意氣込む
地方春繭出廻る

既報繭高見越しと増産氣に意氣込む地方の春蠶繭はいよ／＼十五日頃から出廻る筈だが各集散地における出廻り期間は左の如く豫想される

△平（始期）六月十五日（最盛期）六月十九日（終期）七月四日△四倉（始期）六月十六日（最盛期）六月二十日（終期）七月七日△植田（始期）六月十六日（最盛期）六月二十日（終期）六月二十五日△上遠野（始期）六月十八日（最盛期）六月二十一日（終期）六月三十日

▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽

銃後奉公會の 會員獲得運動
けふ田町の方面を 皮切りに開始さる

既報銃後々援の強化擴充を目ざし會員の増加をはかることになつた平市銃後奉公會では十一日から今十二日にかけ酒井主事が出動先づ田町方部を皮切りに野崎議長、金古市議、內藏區長の應援を受け田町方面の募集を行つたが頗る好成績を示した三十圓以上の寄附申込み會員は左の如くである

△百圓菊地德太郎、金子重次△五十圓橋本喜平、賓川彌太郎、石川トキ、酒井濟、鈴木寅次郎、安濟徹、齋藤千代、井坂久吉、島田勝吉、廣瀬榮一、江尻伊三郎、木村多平、大河原ルイ、野崎滿藏、淸水廣政△三十圓酒井滋夫、井坂重松、今井辰猪、鈴木信雄、菊地キン、鈴木アテ、品澤あく、新妻幸之助

濱三郡中等學校 柔劍道大會平商に
來る十六日開催さる

來る十六日の日曜日午前九時から平商業學校で濱三郡中等學校劍柔道大會が開催され地元の磐中、平商は勿論双葉、相馬兩中學、原町農蠶の各選手出場鎬を削る筈

學童の寄附

高久村下高久字鍋ケ井部落から通學する高等科二年の小野貞子さん外六名は放課後共同縄なひや山路取り等を行つて得た金四圓をこの程國防獻金にと校長先生の手を經て村役場へ寄託した

第一第三兩分會
資金造成の映畫

在郷軍人平市第一、第三兩分會では明十三日から十九日まで世界館で事業資金造成映畫大會を催すがプログラムは左の如く會員券は四十錢であると

△松竹京都作川浪良太郎、北見禮子主演「維新櫻」
△新興現代劇河津淸三郎、逢初夢子主演「愛人の誓ひ」
△新興時代劇嵐門光三郎、森靜子主演「天野屋利兵衛」

小兒科內科
酒井醫院
◎入院隨意（電話五五）
醫學博士酒井保
平市字南町

勇士戰傷死

錦町江栗出身立花部隊上遠野安夫上等兵は湖北戰線で活躍中名譽の戰傷死を遂げられた旨十一日原隊から發表された

防火塗料を
率先して販賣
時局認識の山田茂一郎氏

昨報平市警防團の活動資金の一部にと大枚二千五百圓をポンと投げ出して大谷後援會長を始め關內警防團長、渡部平署長等を感激せしめた市內仲町金物商山田茂一郎氏はさきに北支並に滿洲方面の產業視察をかねて戰跡を巡歴の際特に防空防火の重要性を痛感し殊に靜岡の大火をはじめ本縣富久山、田島、棚倉、野澤等其他各地に火災が頻發財貨が瞬時にして烏有に歸したのを見て物資不足の今日誠に遺憾の極みであると同店の加藤支配人をして過般來『太陽無機コロイド防火塗料』を研究せしめた結果その效力が絶大で百パーセントの効果を認めたのでこの程卒先して本縣下の同コロイド販賣店を引受け打算的立場を沒却してこれが普及に全力を注ぐことになつた

小名濱支局通信

第二校の出來榮へを見る
（上）

支局長　小野務平

小名濱町が躍進に次ぐ躍進で既に二萬の人口を擁する進展振りに最も著しき變化を見るに至つたものは何と云ふても小學校處置問題である、昭八年度から九年度にかけて大增築した學校經營は瞬間にして狹隘を極め更に增築の議が旬へ出した時五十學級もある大校に最に增築に依つて大學校たらしむる事は西山現校長であればこそどうにか切り廻し得るのであらうが君以外の人物では終に手にも齒にも終へざる結果となるでないかとは當時識者の常識として考へられた點であつた、それでも西山君は第二校をと云ふ氣にはなれなかつた出來得るなれば現校續きに敷地の買收を行つて將來第二校と進むべき下地で行く事が町財政の上に最も策の得たものだと云ふに吻さへ聞いた事がある然し町の大勢は西山君の此の意見に耳をもかさず第二校問題が熱を擧げて來た、第一其源因は敷地買收の價格に於て現校附近は工業地點としての相場を示して居る事で、そうなると第二校指定の場所は第四區部落の關係から見て部落有志家の公共心に燃へた寄附心から僅かに三分の一にもつかぬ安價で買收が出來る事となつたために問題は急轉直下、第二校新築の議が容易に纏まりを見たのであつて本町は一校制度で押し切つた鐵條を二校制度で臨む事となつたのが如斯經緯があると云ふ事を知るに至つたのである

こう決定すると電光石火的に進む小野町長以下二十四頭からうべの町議は縣當局の時局下起債云云を題前としてズン／＼新築で文句をつけるなどを問題を實現點にまで聰せ昨年秋から其新築の工を起した。

そして何は兎もあれ本年三月から新入學生を收容する段取りで新築竣工を急いたのであつたが此の躍進途上の眞只中に俄然不祥事が湧き出したのである、それは校舍が棟上式を擧げようとする數日前烈風に襲はれて眞に珍らしい倒壞を見るに至つたのである。

此の學校倒壞事件には種々の議論もあつたが此儘放り出す譯けにも行かず幾萬圓かの損害を見込んで建て直しに決定し繼續的に工を進むる事になつて今日まで來たのである。

實は町當局の英斷で五月末日までに完成する場合には莫大の賞金をかけてもと懸案に依つて其工を急がしめたのであるが種々の都合で六月に這入り二十日頃が完成の時機であらうと云ふ噂を聞さ一度の其構造の輪奐さと新らしき時代に迎合した校舍として出來揚る第二校を見て置く必要もあると云ふ私見から某日午後二時半頃建築事務所に大井技術者たる工事監督者に面會を求めたのである

惡質の闇取引
現金とカーバイト
芝居を仕組で橫領

好間村川中子字關ノ上白石讓（三〇）湯本町字吹谷松本久次郎（四六）の兩名は三月上旬東京市某石炭店から石炭を送る約束で手付金三百八十圓とカーバイト三罐を受取りながら一トン十九圓の石炭を八トンしか送らず殘金を橫領したこと發覺、今十二日平署に檢擧されたが取調べの結果

前記カーバイトは內郷村豊國炭礦及び植田町久保七郎に公定價格三圓八十錢に拘らず夫れより二圓五十錢乃至六圓も高く賣拂つた揚句カーバイトを列車內に持込んだり、兩者間で現金を郵送し合つたこと等判明橫領罪の外闇取引や鐵道營業法並に郵便法違反で處罰されることになつた

水道會議
平市提議題

水道協會東北支部の第九回總會は來る二十八、九の兩日長岡市で開かれるが平市からの提出議案は左の如く當日は水道部主任技師眞野眞作氏が出席することになつてゐる

△稅制改正實施に伴ふ給水栓使用者の各種資格決定に付各都市の御意見承りたし

△給水用器具類代用品使用じ居らるゝ都市あらばその品名品種その成績可否承りたし

訓導弔慰金

泉小學校訓導江尻キヨ女史はこの程急逝されたが村では十六年間兒童敎育に捧げた生前の功勞に依り弔慰金百五十圓を贈つた

ＨＫの放送塔
設置を完了

（既報）ＨＫから平市への贈物ラヂオ放送塔は昨日同局技術員が來平公會堂庭園の一部に燈籠型の瀟洒な塔を取付けた、今後は重要ニュースや講演等が同放送塔を通じて市民の耳朶に響く譯で文化施設の一つとして平市の誇りが增した

軍用犬獻納
愛犬家の赤誠

平市大町高橋利左エ門氏夫婦は揃つて大の愛犬家で目下北支戰線で活躍してゐる富山縣產シエバードフォン羽衣號の仔アダロ號を飼育中であつたがこの程海軍部に獻納することになり明後十四日平驛發午前七時四十八分で壯途に就く

縣下四市役所が
平市で野球大會

平市役所野球部では今年の縣下四市役所對抗歡式野球大會が來月中旬市內平商球場で開催されることになつたので早くも準備に着手したが一方左の如きメンバーを編成目下猛練習を開始した

△投―佐藤、渡邊△捕―荒川、黑木△一―柴田△二―鯨岡、林△三―渡邊△遊―佐藤、荒川△右―木村△中―山本、黑木△左―笠原

瞼の母を追ふて
惡の道へ
大震災の生んだ挿話
遂に懲役刑

既報磐城炭礦長屋から現金五十七圓餘衣類十數點を窃取平署に檢擧された東京市日本橋區中洲七生れ目下住所不定水尾淸治（二三）に係る窃盗事件公判はこの程平區で安藤判事係りの下に開廷、動機は同情されたが旣に二回の執行猶豫に浴してゐるところから懲役一年の判決を言渡された

同人は關東大震災當時に母に生別れ東京市養育院で育てられたが十五歲のとき脫走瞼の母を求めて土方の群に入り關東東北を流れ步くうち惡の道に陷つたものであるといふ

手眞似足眞似で
娘斬りの唖者調べ
飯野の洞窟を根城に
空巣覗ひも自白

既報唖の娘斬り犯人として送局された赤井村西小川生れ山口忠（二六）は其後平檢事局で平島檢事係り二本松町相澤安氏の通譯で實地檢證の結果犯行を自供したので十日傷害窃盜並に住居侵入で起訴されたが

同人は昨年十二月から四月までに飯野村地內の洞窟を根城に平市內外で衣類その他三百三十圓の空巣も働いてゐた

農繁期
保育所
平窪二ケ所

平第四小學校中鹽分敎場及び上平窪酢釜觀音寺に於て十二日午前八時卅分から夫々農繁期保育所開所式を擧行すると

防空群長
講習會開催

好成績裡に第一次防空訓練を施行中の縣では同訓練終了後各地で家庭防空群長講習會を開催するが平地方は二十五日四倉町及び植田町の二ケ所で開かれる

健康保險醫

平市南町小兒科內科醫酒井保氏はこの程本縣健康保險醫に指定された　また四丁目佐藤齒科醫院方健康保險齒科醫鈴木繁氏は辭任

赤心慰問袋

平第二校六年二組生徒一同は前線の兵隊さんに送つて下さいと今十二日市役所に眞心こめて作つた慰問袋二ケを寄託した

營林署大敗

平營林署の野球部はこの程双中グラウンドで開催された濱通り五營林署の歡式野球大會に出場したが浪江營林署に二六―五のスコアーで大敗した

泉村託兒所

泉村では十四日から十日間小學校、下川靑年會館、本屋の小泉庄吉氏方、瀧尻の四ヶ所に農繁期託兒所を開設する

平市人事

◎出生
△鎌田村三中村敬一氏長男吉隆君

◎婚姻
△古鍛冶町九二原田宗三良（二九）氏と水戸市元山町五、九八一高本ふよ（一九）さん

◎死亡
△四町目四五萬吉氏弟妻菊田ハル（四二）さん

ラヂオ

今晩の部

▼後六、〇〇　子供の時間　テキスト三〇ページ　童話劇「世界の名作から」クオレ愛ノ學校（一）アミーチス原作（伴奏）東京放送管絃樂團
▼後六、二五　農家の時間
▼後七、一〇　鄕士に寄する言葉（錄音）東京帝大史料編纂官　花見朔巳
▼後七、三〇　國民歌謠
▼後七、四〇　講演（新京より）滿洲國總務長官星野直樹
▼後八、〇〇　浪花節「涙の戶田邸」木村若衛
▼後九、〇〇　管絃樂一、越天樂二、交響曲（三五番）近衞秀麿編曲　ハフナー＝長調モーツアルト（作曲）日本放送交響樂團（指揮）ローゼンシュトック

明日の部

▼前九、四三　幼兒の時間　オハナシ「フシギナラヂオ」（一）泉田行夫
▼前一〇、〇〇　衞生メモ
▼前一〇、一〇　家庭の時間「藥用としての梅の實」京都帝大講師藥學博士木村康一
▼前一一、〇〇　小學生の時間（尋四）噴水と水車の作方　原義人
▼後〇、〇五　輕音樂　寶塚オーケストラ
▼後二、〇〇　小學生の時間（高學年）海外發展物語（二）勝間田善作翁　柴田民三作
▼後三、〇〇　日本女性文化講座「女子敎育の特色」文學博士　乙竹岩造
▼後三、三〇　敎師の時間「小學校敎科書に現はれた俳句の取扱」西村山郡醍醐小學校訓導大江幸傳
▼後五、三〇　中等學生の時間（音樂の鑑賞）今樣物語　大阪音樂劇研究會藤井制心
▼後六、〇〇　子供の時間　テキスト三〇ページ　童話劇「クオレ愛の學校」（一）アミーチス原作（伴奏）東京放送管絃樂團
▼後六、二五　講演「日進春日の回航と戰歷」海軍機關中將賀茂巖雄
▼後七、一〇　鄕士に寄する言葉（錄音）衆議院議員菊地良一
▼後七、三〇　國民歌謠
▼後七、四〇　連續ラヂオ小說「夜明け前」第二部　上島崎藤村（原作）瀧澤修他
▼後八、三〇　時局談話「百二十億貯蓄はどうして出來るか」經濟學博士太田正孝
▼後九、〇〇　改訂歌詞長唄選（第四回）一、宵は待ち明の鐘二、晒女

銃後の護りは……先づ健康から

如何にして難病を征服すべきか
工學博士藤山常一先生發明
世界七ヶ國專賣特許
磁氣放射　マグネタイザー
適應症　高血壓、中風、神經痛、ロイマチス　胃腸病、痔、肋膜炎、婦人病　小兒癇癪、蓄膿症、喘息其他
種々の療法を試みても捗々しくない御方はスグ一度御試驗して下さい。從來の電氣の如くビリする不快な感じは絕對になく、お召物の上から誠に氣持よく、しかも大衆向料金で叮嚀に治癒致します。
午前八時より午後九時まで（毎月第一日曜休業）
平市二丁目三十一番地（元資局跡）
最高の効果　最低の料金　主義
平磁惠院

男女　車掌募集　數名
年齡16……19
未經驗者ニテモ可
給料其他委細面談
平市驛前
野崎交通自動車株式會社
電　三四〇・三四三

「旨い」と一言（ヒトコト）にして盡く
神戶牛
すき燒
相始め申候
平市仲田町
日本料理　山茶（つばき）莊
電五二〇

松井勇劍傳

紀州侯へ目通り

[illegible]が訪ねて民次郎からも[illegible]を聞き、それでは[illegible]であつたのかと云ふやうな[illegible]で九郎兵衛と[illegible]の[illegible]が立つて九郎兵衛方を調べたが、今[illegible]に[illegible]らず逃げ出したか、猫の子一匹居りません。又これ[illegible]がかりもない、[illegible]の所を頼んで[illegible]人引[illegible]ましたが其の翌日からは三[illegible]の九郎兵衛の[illegible]を[illegible]江戸市中兄弟子分けして[illegible]したが其の夜逃げ[illegible]した[illegible]で、[illegible]に[illegible]つて來なければ、[illegible]りもありません。七日ほどの間といふものは民次郎と[illegible]を[illegible]れるばかりでありましたが、何うしても行方が知れない、大方あの夜から九郎兵衛江戸を逃げ出したに相違ないと諦める事となりました。然し兄貴の無念さは如何ばかり、此の上は江戸は要八に任して置いて己れは東海道を道々尋ねて上方に出で、それにても知れなければ四國中國は固より九州の果てまでも搜ぐらんと決心して要八へ相談いたしました。要八にとつては民次郎と同道したいのは山々であるけれど、九郎兵衛他國へ逐電したと見せかけて江戸に潜伏して居らぬものでもないから民次郎の云ふが儘に江戸に留まる事と相成りました。斯く相談一決した上からは一刻も早く出立したいとは思つたが假の話しに依ると兄の市兵衛在生中紀伊大納言樣には一方ならぬ御恩を蒙つて居る樣子でありますから御挨拶旁々御目通り致して置けば又何かに付けて身の爲めとならんとも限らぬと、改めて赤坂御門內の紀州家御上屋敷へ參り、用人土肥治左衞門と云ふ人を以て御目通り願ひ出でました。大納言綱宜卿、松井市兵衞の舍弟民次郎御目通り願ひ出でたと[illegible]から直ぐ御通しに相成りました。何しろ御三家の御家柄、廣大な御殿で、左右には家來の面々居並んで居る。民次郎も[illegible]も平伏して居ると、

綱宜卿民次郎の樣子を[illegible]と御覽に相成つて　領「其方が松井市兵衛の舍弟民次郎と申する者か」民次郎平伏いたし[illegible]　民「ハツ」　領「予は[illegible]げい」民「ハ、ツ」領「[illegible]ない、その面を上げよ」ハツと民次郎[illegible]か顏を擧げた。兄の市兵衛は古今の美男子であつたが民次郎は美男子とは云ひ難いけれど色は黑く眼鋭く實に天晴れ大丈夫の風[illegible]　領「此男子に[illegible]を述べんとて[illegible]りし由[illegible]妙に思ふぞ」民「ハツ、恐れ入り奉りまする」領「汝の兄市兵衛は予が[illegible]いたしたなれど眼病のため高[illegible]九郎兵衛とやら申す卑怯者のために討たれたりとの事、[illegible]ながら殘念至極の事に[illegible]つたるぞ、況してや其方の心中さこそと察し入る。然し[illegible]は云ひて[illegible]らぬ事なれば是非もなし、此上は其方が[illegible]兵衛[illegible]に[illegible]はす、時々[illegible]やうにいたせ」と有難いお言葉、民次郎は一代の面目と心得、ヘツと平伏して　民「恐れながらお側の方までに申し入れ奉ります。亡き兄存生中は一方ならぬ御恩を蒙りましたる上に今又思ひも寄らぬ御意を蒙り、何ともお禮の申上ぐべきやうなく有難き仕合せに存じ奉ります。就きましては武士の意地何としても兄の仇を報らしたく、既に御國地にて[illegible]しましたれど手前の[illegible]よりて殘念にも取逃がしましてございます。然しながら此の儘止ねべき心は聊かもこれなく、明日にもならば出立仕まつるの所存にございますれば、御暇乞りたく存じ奉る」領「オ、勇ましき言葉、一日も早く本懐を遂げるやういたせ、若し其方の力足らざる時は予が助太刀して取らせる、其の時こそは遠慮なく申出でよ……」

重ね／＼の有難きお言葉に民次郎感じ涙に暮れて居りますと綱宜卿には

領「如何に民次郎、汝の兄市兵衛は若年に似合す武道の達人であつた、汝は兄に比べて如何であるか、然かし其方も兄に劣らぬ立派な腕前であらうの、何うぢや……」とのお尋ね。

○…素人療法…赤ちゃんの股や脇などがただれた時にはお茶の粉末を湯上りにふりかけてやつてごらんなさい、二三回もすると不思議に治ります。

兒童文化の發達

伊福部敬子

知人の子供たちへ贈るために、久しぶりに玩具を買ひに入つてみた。子供を相手の玩具も、この十年あまりの間の進歩は、驚くばかりである。まして、私共が育つたころのそれとくらべたら、その發達だけでものがたり得る。

私共が小さかつたころは、お手玉は小切れをもらつて自分で縫ひ、手まりも自分でかがり南京玉を糸にさして指輪や腕輪をつくつた。もつと古い時の時代には押繪や摘み細工や編物が、子供のあそび仕事でもあり、玩具でもあつたらしい。あねさまは紙でつくり、裸人形には着物を縫つて着せかへた。出來上つた玩具といふものを與へられること少く半分あそびの中に創造工夫したものであつた。ところが、今日の玩具の特徴は子供が自分ですべき部分までも商業主義がとつてかはつたといふことである。非常にきれいで非常に整つてゐて、非常に數多いものが子供にあたへられる。そのかはり「創造」を奪つてゐるのではないか。

日本婦人が、纖細な織物工、刺繍工、絲繍工としてすぐれた技倆をもち、世界に卓出する藝品をつくり得るのを、幼いころのお手玉や手まり、あやとりなどを、作りもしあそびもして、手先の働きが器用になつてゐるからだ、と聞いた事がある。さういふ意味では、このごろのやうに整ひすぎた玩具を、女の子たちにもたせるのは日本の婦人の器用さといふものを減退させることになるのではないか。

戰時下新生活建設は

まづ結婚式改革から

歐米の十倍も費用をかける惡習は打破致しませう

簡素な生活の實踐がさけばれてゐますが、まだ〳〵因襲や習慣からのがれたが少くありません、特に結婚式に關する冗費はたれも知つてゐながらなか〳〵改まりません。これを如何に改善すればよいでせう。東京にある佐藤新興生活館では、新生活運動の一つとして

●結婚式の經費●

式を提唱し、すでに同館を中心として實行をすゝめてゐます。一たい結婚式の費用は、日本では、これまで年收一萬圓の家庭で、一ケ年の全收入の約二十割、年收二千圓の家庭では二十五割といふ割ですが、外國を例にとると、アメリカでは同程度の收入で約二割、ドイツでは僅に一割程度ですましてゐます。

そこでこれからの結婚式は、年收の二割を目標とします。つぎに結婚式には、詳細な豫算を作らねばならぬといふことです、大體の總額だけをきめてかゝるのが例ですが、つい放漫になりすぎて、費用が超過するのは普通のことです

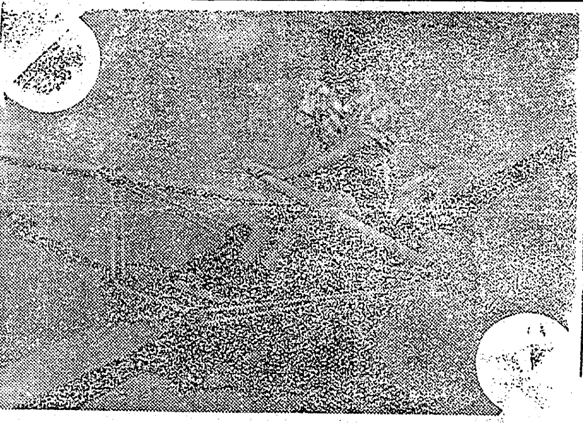
●式服は簡素に●

したい、新郎新婦ともに平服を原則とします。また、いくら平服でも、何まいも作るのでは何にもなりません、婦人は留袖の紋附位まではよいでせうが、色なほしは絶對によしませう。式場は神社、會堂學校など、公共の場所でも家庭でもよく、まづ皇大神宮遙拜に宮城遙拜の後、祖先の靈に向つて拜禮し、媒酌人が誓詞を朗讀いたします。

次に新郎、新婦と媒酌人は誓詞に署名します、結婚屆もなるべく式場で作つていただきたいのです新婚旅行は廢止、直に家庭に落ちつくことゝします。披露宴はこれまでのやうな豪華なものや身分不相應の大盤振舞ひはいけませんが披露宴の持つ意義は捨てがたいものがありますから、これは媒酌人や

●友人有志が主●

となつて會費制の會合とし、一般家は全費用の二割に相當する寄附をする、といふ點で前でやつたらよいでせう。友人有志が發起となつて、兩家の知人名簿によつて案內狀を發送します、會費は五十錢か一圓くらゐがよいでせう。結婚の風習はなか〳〵根強いものがあり、都會でも地方でも新らしい形式の結婚は實行されにくいものですが、上層階級が率先して簡素結婚を實行すべきでせう。



オールもつ頃

眼

眼病の豫防と治療

特にトラホームを撲滅しませう!

我が國では最近甚だ少くなりましたが、まだ〳〵トラホームの爲に視力障害を受ける者が非常に多いのですが「目ぼし」は「フリクテン」と云つて角膜「黑眼」に白い斑點を生じ羞明、流淚が甚しく約一週間の後に多くは斑痕を殘して治癒するものですが、この斑痕が視力を減じますから決して放任することなく流淚のうちにすぐに洗眼治療をおすゝめいたします。神山式洗眼器は數年間の苦心研究の結果發明されたもので今各方面に非常な好評を博してをります。この洗眼器は非常に成功なもので近視眼さへ治療出來ると云はれてをります。眼の惡い方は必ず使用すべきでせう。

定價 二圓五十錢也

送料內地十錢

滿外 四十九錢

代金引換 內地二十五錢

滿外 五十五錢

新聞名記入お申込次第說明書無代進呈の由、左記へ御申し込下さい

東京深川佳吉町二ノ七

神山商店

戰爭はお臺所へ どう響くか?

但しイギリスでの話

國家の總力を以て戰はれる今日の戰爭は、家々のお臺所に——それはお米の一粒にまで、大きな影響を投げかけてゐます、この新しい環境を生きぬく主婦の勞苦は今までよりはるかに大きくなり、家計は完全な「戰爭豫算」として編成されてをりませう。

「では戰爭は主婦の生活をどう變へたか?」

これはイギリスですが、一流の廣告代理店ロード、アンド、トマス會社副社長メイシヤス氏の手で作られた統計によると——(メイシヤス氏はこれを顧客の各店に配して賀したのですが)

●家計の負擔

食料品の値上り(特に肉類)がピンとひゞいたお臺所經濟は、戰前にくらべて約二割四分の膨脹、いま一週間分の消費高について戰前戰後を比較すると(單位シルリング)

	戰前	戰後
肉類	九、〇二	一三、一一
パン	四、三五	四、四五
ミルク	七、六〇	八、七五
飲料	一、一一	不變
穀類	四、五〇	不變
砂糖	一、六五	二、五〇
やさい	四、〇三	四、一〇
調味料	二、〇〇	不變
石鹼類	二、三五	二、五〇
計	一磅二志六、五片	一磅一九志一、五片

●戰時下生活で一番辛い事は?

燈火管制	三三
家族の分離	一七
食料品の値上り	一五
收入減	一四
空襲	九
戰爭ニュースの恐怖	八
息子の召集にたいする恐怖	三

以上のやうなわけで、家族の分離が食料品値上りや收入減よりも辛いといふのは、いかにも女らしい氣もちです。質問事項としてはこのほかに「我々の意識は正しかつたか?」といふ質問も出てゐますが、これは日本人である皆さんには關係ないことでせう

若禿は

毛が生えぬか?

手當次第で生える

若いくせに毛が薄かつたりハゲてゐる程みつともないものはない、髮は女の生命と云はれる位でどんなに目鼻立が整つてゐても髮が薄かつたら病後か肺でも惡いのかもしれないなど餘なことは思はれない。

ところが世の中にはこの薄毛や男のハゲなどが可成多くその人達の春を暗くしてゐるのは氣の毒に堪えない。

然しそれにしても全然生へないなどといふのはごくすくなく大抵は手當次第で生へるものであるましてや薄毛ぬけ毛などは十中八九迄は完全な毛髮美を取戾すことができます。

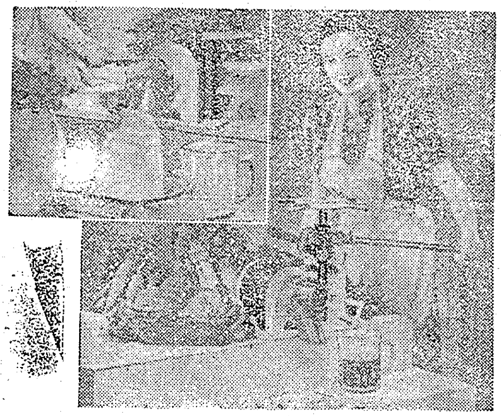
藥は「毛生液」が一番利くさうですから一度是非試して御覽下さい近所の藥店に若し品切れの節は東京日本橋區馬喰町二ノ一山崎愛國堂へお申込なさい。

○…ガスの調べ方

ガスのにほひがする時、ガスがもれてゐるかどうかを調べるにはマツチをつけてはいけません、石鹼水をガス管にふりかけてそのあとで栓をあけてみます、ガスがもれてゐるところからは石鹼のアワが立ちますからすぐ分ります

ばけつの底の穴ふさぎ

バケツの底に小さい穴があいて水が漏りだしたら、ベンソウコウを張つても一時しのぎになりますし、もう一つは眞綿を先のとがつたものでつめ込み外がはからひつぱり出して出たところをマツチで燒くとちいさい玉ができて穴はふさがります、また少し大きめの穴はセメントを[illegible]にあつくぬります。

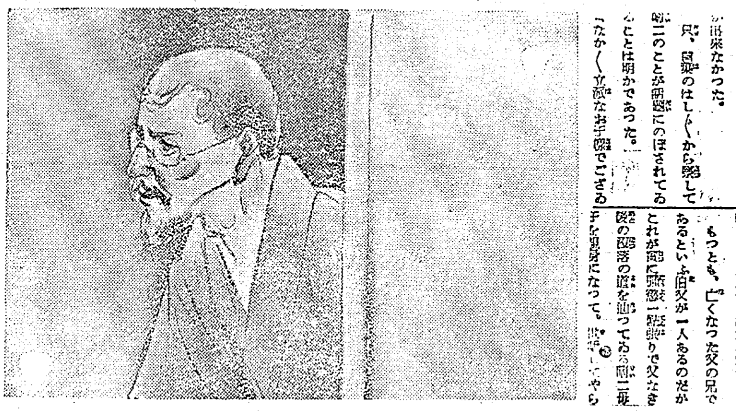


暴風地帶

第五回

横井北道作

囁(五)



これは或る日だつた。

順二がゆつくり湯につかつて部屋に歸つて來ると、母が一人である客の部屋から、ほそ〴〵と話し聲が聞えて來る。」

立聞いては惡いとは知りながらしばらくの間廊下に立つて、眼の下の風光を眺めるやうによそほひながら耳をすましました。が、話はハツキリ聞きとることは出來なかつた。只、言葉のはし〴〵から察して順二のことが問題にのぼされてゐることは明かであつた。

「なか〳〵立派なお子樣でござりますな」とか「お一人きり、それは間さらお樂しみですな」とか、相手がしきりと母の事をよく云つてゐることだけは解つた。

順二はいつ迄も母とお客の話を立聞きしてゐる譯には行かなかつた。で、わざと足音を立てるやうにして、部屋へ入つて行つた。と、そこには母と向ひあつて立派な白い髯の老人がニコ〳〵してゐた。その老人は順二も時々風呂場で一緒になつたこともあり、すでに顏見知りの間でつた。

「やあ、お歸りなさい、お湯ですかな」

老人は氣さくさうに云つて、微笑を迎へた。

その老人は樋母木と云つて、同じ宿に滯在して居る一人であつた。もうすつかりいゝ年齡で、夫人と一緒に湯治に來てゐるとのことであつた。

郷里にこれといふ家業もなく、家のこと一切は、若いもの達にまかせきりで、自分達は老人夫婦して[illegible]で、呑氣な月日を過ご[illegible]ゐるといふ極めて[illegible]な身分だつた。」

年寄り同志、順二の母はいつからか、樋母木老人たちとすつかり親しくなつてゐたのだつた。

母は、親切な樋母木老人を可成りに信用してゐるらしかつた。

親身になつて彼等母子が心から相談する、頼りにすることの出來るといふものゝない彼等は、かうして湯治場で知り合つた樋母木を頼もしく思ふやうになるだつた。

もつとも、亡くなつた父の兄である伯父が一人あるのだがこれが頗に頑固一徹張りで父なき後の母子の道を辿つてゐる順二の一家の[illegible]子供身分になつて。[illegible]やらうなどゝいふ期待は毛でついたほどもないのであつた。

全く文字通り良き話し相手に[illegible]あるのだつた。

「さうですか、それはなか〳〵のことではございませんねえ。さう〳〵順二さんもいつまでもお母さんのお相手で呑ン氣にしてゐるわけには行かない、成程、よし、わしも考へてあげやう、あなたになんでも出來ますよ」

「どうかね、いつそ會社へでも入つては」

老人は自分の知つてゐる會社があるがよかつたら何時でもお世話をすると云つたが、順二も、むしろ商人になるよりは技術家をもつと生產的な仕事をやりたいと思つてゐた矢先なので

「はア、自分に出來ることでしたら——」

と答へた。

「丁度親類で知り合が會社をやつてゐるから早速聞いてみやう」

さうして紹介された會社に[illegible]にゐ息子がゐたのである。

大塚の運動具
各種……豐富に揃つて居ます
△野球用具
△庭球用具
△競技用具
△ハイキング用具
カツターシヤツ類
夏のシヤツ類
トレーニングパンツ
庭球パンツ
ランニングシヤツとパンツ
ドツチボール
排球
籠球
類在庫有り
平市田町銀座街
大塚へ
電話七七番

◎診療科目
一、齒科一般
保存科、補綴科、繼續槽工科
小兒齒科、槽漏膿科、齒列矯正科
一、口腔外科
一、レントゲン科
平市田町(松月堂向)
中野齒科醫院
電話五〇九番
院長 日本齒科醫學士 中野慈次
日本齒科醫學士 鹽谷伍郎
補綴部主任 佐藤重義

夏のお洋服
夏のお帽子
新型豐富
ツルヤ
電一四〇

高久病院
院長 醫學士 高久忠
副院長 新潟醫學士 赤羽清
藥局長 藥劑師 佐竹菊雄
平市田町 電話五一三番
內科小兒科 外科花柳病科
耳鼻咽喉科
——◎看護婦至急募集——

御婚禮御着附
パーマネントウエーブ
和洋結髮
オゾン美顏術
御染港洗毛
御爪美術
◎御婚禮用の〃かつら〃も御座います。
平市驛前
水野化粧院
電話六七八(營業所)
五二五(自宅)

夏物は!
是非當店から
(在庫豐富)
玉屋洋品店
平田町通 電話六五六番

保險は帝國へ!!
帝國生命
平中央代理店
◎御報次第社員參上

木炭、豆炭、コークスの代用燃料
コーライト
三菱コーライト
を御奬め申上ます
特長……火力強く、火持ちよく、木炭の半値
御使用は御家庭用のコンロ、火鉢、鍛冶用
一俵(五〇キロ)から配達致します
——どうぞ御註文下さい——
昭和十五年六月
平市田町二
阿部石炭商店
電話 一三七番 二三七番

平病院(電六四一番)
平市警察署側【元共濟病院跡】
院主 醫學博士 鈴木定藏
內科 小兒科 院長 鈴木定藏
一般外科 皮膚泌尿器外科 副院長 高橋俊幸
レントゲン科 物理的療法科 院長 鈴木定藏
藥劑科 部長 吉本孝平
◎診療時間 每日午前八時ヨリ午後九時迄
(夜間診療ニ從事ス)(急患ハ此ノ限リニアラズ)
往診隨時
病室完備…入院隨時【自炊ノ便アリ】

磐城セメント會社特約店
釜屋商店
磐城平市五丁目
電話九・九九
□良品廉賣に勝る商略なし
□確實敏捷は久の生命なり

內科外科一般
金成醫院
金成忠義
平市綠田町
電話三五八番

ほねつぎ
桑原柔道整骨院
平市公園下 電話六七四番

◎女車掌(三名至急募集)
1、未經驗者ニ限ル
2、委細面談
3、優遇ス
平市二丁目
三井タクシー
電六八五番

提灯と國旗
スガノヤ

メガネは!
平市二丁目
玉屋

鈴木醫院
平市田町
電話六一三番